													
基本目標No.		1	基本目標名	にぎわい	、活力あるま	きちづく	Ŋ						
施策No.		8	施策名	雇用·労	働環境の充	実							
主管課名	商工観光課	商工観光課											
関係課名	都市計画課	都市計画課											
施策が目指すすがた	・就労機会の持 ・安全かつ快ご	若年者や高年者及び女性、障がい者などすべての市民に雇用機会が拡大しています。 就労機会の拡大に向けた情報提供や能力開発支援が充実しています。 安全かつ快適な就労環境が形成されています。 働きながら安心して子育てができる環境が整っています。											
施策の成果	市 ・ 業 民 所	・就労機会の拡 ・事業所はより					き講します。						
向上に向けて の住民と行政 との役割分担 や地域等へ の期待など	行政	・就労機会の拡 ・雇用環境の改 ・就労情報の提	善に向け、1	企業への啓	発活動を進め	りる。	います。						
Williag C	そ(地 の域 他)												
	<施策; 23年/ -0.33		> 25年度 -0.213	26年度 -0.203	27年度	1.0 重 要 0.9 度 0.8	不満	だが重要 ■ No.8 ■	平均值		満足かつ重	要	
市民意識調査結果	<施策 23年/	重要度調査結果 度 24年度 0.918	> 25年度 0.915	26年度 0.820	27年度	0.6 0.5 0.4 0.3 0.2	不満しない	つつ重要で	0.0	0.2	満足だが重 ない 03 0		
		区	分				22年度実績				26年度実績		
		構成する事務事業		(2)	- 76 W/	本数	_	_	12 (12)		` '		
		栓①を構成する事				本数		_	6 (6)				
		★②を構成する事				本数			5 (5)				
		≹③を構成する事 ≹④を構成する事				本数本数			1 (1)	3 (3)	3 (3)		
the late -		事務事業の事業		ハラロ伯事	1刀双人	千円		_	109.768	87,402	96,440		
施策のトータル		事切事業の事業 美①を構成する事		算額小計		千円	_	_	39,867	· ·	26,271		
コスト		巻②を構成する事				千円	_	_	11,901	11,847	11,982		
	うち基本事業	美③を構成する事	4務事業の決	算額小計		千円	_	-	58,000	58,174	58,186		
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計					千円	_	1					
	C. 施策に携わる正規職員数合計					人	_		13	11	11		
		に要する年間総甲		W. X		時間	_	_	1,500	·	·		
		D×1時間あたり	の平均人件	貴)		千円	_	_	6,599		· ·		
	F.トータルコン 古民1 / あたり	スト(B+E) のにおける施策の	1			千円		_	116,367	94,951	104,766		
	G. 事業費 (たありる触束の 定義式 : B//				円	_	_	2,477	1,985	2,214		
効率性 指 標	同 上 H. 人件費 (同 上	定義式 : E/	人口)			円	_		149	171	191		
		フト (空美士・	E / □)			円	_	_	2,626	2,156	2,405		

4,399

44,315

4,194

44,036

4,382

43,555

I.トータルコスト(定義式 : F/人口)

魚津市の人口(各年度12月末時点)

1時間あたりの平均人件費

基本事業概要シート①

施策No.	8	施策名	雇用・労働環境の充実						
	基本事業名①	雇用の促進							
基本	本事業①の目的(意図)	市民の雇	市民の雇用機会拡大を図り、雇用を促進する。						
	^Z 成26年度における 事業内容(活動内容)	・若年層の 推進しました 【中高年齢・中高年齢・ 【若者雇用】	等雇用奨励金交付事業】 就労意識の高揚と就労の促進を図るとともに雇用の拡充を図り、中高年齢者、女性、障がい者の雇用も と。 者技能再訓練奨励事業】 者の技能を再訓練し、技能向上を図り、雇用機会の拡大が図れるよう訓練の奨励金を給付しました。 定住促進事業(魚津市定住サイト制作事業)】 ームページ上に「魚津市定住促進サイト」を新たに制作し、市内企業の概要を紹介しました。						

			目標値(上段)及び実績値(下段)							
成果指標名	単位	H21年度実績	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	32年度 (最終目標值)	
魚津公共職業安定所管内有効求人倍率	倍	0.49	0.64	0.79	0.94	1.10	1.25	1.40	1.50	
(年度計)	10		0.89	1.12	1.29	1.78	1.64			
魚津公共職業安定所管内就職率(年度計)	i	39.20	42.5	46.0	49.5	53.0	56.5	60.0	70.0	
黒洋公共職業女正別官内就職率(平長司)	^		47.3	48.3	61.6	56.9	53.4			

		基本事業①を構成する事務事	事業の実績(◎:総					
No.	会計名	事務事業名		平成2			担当課	
140.			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果		
1	一般会計	緊急雇用創出事業	23,760,000	23,320,603	439,397	_	商工観光課	
2		◎障がい者等雇用奨励金交付事業	72,000	12,000	60,000	Α	商工観光課	
3	一般会計	◎ 中高齢者技能再訓練奨励事業	700,000	190,000	510,000	В	商工観光課	
4		若者雇用定住促進事業	16,433,000	2,748,857	13,684,143	_	商工観光課	
5	一般会計	◎ 就業相談事業(施策8②再掲)	(144,000)	(139,898)	(4,102)	В	商工観光課	
6					0			
7					0			
8					0			
9					0			
10					0			
11					0			
12					0			
13					0			
14					0			
15					0			
16					0			
17					0			
18					0			
19					0			
20					0			
21					0			
22					0			
23					0			
24					0			
25					0			
26					0			
27					0			
28					0			
29					0			
30					0			
31					0			
32					0			
33					0			
34					0			
35					0			
		合 計	40,965,000	26,271,460	14,693,540			
			, ,	,,,,,,,	,,-			

基本事業概要シート②

施策No.	8	施策名	雇用・労働環境の充実						
	基本事業名②	就労支援							
基本	事業②の目的(意図)	市民の就	市民の就労機会の支援						
	成26年度における 事業内容(活動内容)	【就労相談 ・新川地域内 【若者雇用別 ・高校生を対 【若者雇用別	D体制を整え、IT講習会などの職業訓練を行いました。						

						段)及び実績値(下段)			
成果指標名	単位	H21年度実績	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	32年度
職業訓練に関する研修受講者数	1	24,602	24,800	25,000	25,300	25,500	25,700	5.000	5.000
職未訓練に関する班修文語有数	_ ^		21,753	9,621	9,140	5,809	2,993		5,000
資格取得助成件数	Д							12	15

<u> </u>							<u>'</u>
		基本事業②を構成する事務事	事業の実績(◎:総↑			載事業)	
No.	会計名	事務事業名		平成2			担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎就業相談事業	144,000	139,898	•	В	商工観光課
2	一般会計	模範商工従業員表彰事業負担金交付事業	180,000	180,000	0		商工観光課
3	一般会計	職業訓練センター管理運営事業	9,772,000	9,588,797	183,203	-	商工観光課
4	一般会計	◎ 職業訓練事業	2,074,000	2,073,600	400	Α	商工観光課
5	一般会計	若者雇用定住促進事業(施策8①再掲)	(16,433,000)	(2,748,857)	(13,684,143)	_	商工観光課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
		合 計	12,170,000	11,982,295	187,705		

基本事業概要シート③

施策No.	8	施策名	雇用・労働環境の充実					
,	基本事業名③	労働環境の整備推進						
基本	事業③の目的(意図)	労働環境の整備、安全安心に就労できる環境の提供						
	成26年度における 事業内容(活動内容)	·勤労者等/	資対策事業】 に対する低利融資制度を実施するため、北陸労働金庫などへ預託金を拠出しました。 退職金共済制度加入助成金交付事業】 退職金共済制度に加入促進のため、中小企業退職金共済制度等に新規に加入した事業主に対し共済掛					

目標値(上段)及び実績値(下段) 成果指標名 単位 H21年度実績 32年度 27年度 22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 319 314 309 303 298 労働災害発生件数(魚津労働基準監督署管 件 292 263 324 227 224 195 215 231 育児休暇を取得しやすいと感じている市民 の割合 25.2 26.5 27.8 29.1 30.5 % 25.2(H22) 32.0 40.0 25.2 27.8 28.8 27.0 26.1

金の一部を助成しました。

	基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)									
No.	会計名	事務事業名		平成2			担当課			
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果				
	一般会計	魚津建築高等職業訓練校補助金交付事業	162,000	162,000	0	_	商工観光課			
2		〇 中小企業退職金共済制度加入助成金交付事業	180,000	24,000	156,000	Α	商工観光課			
3	一般会計	◎ 勤労者融資対策事業	58,000,000	58,000,000	0	Α	商工観光課			
4					0					
5					0					
6					0					
7					0					
8					0					
9					0					
10					0					
11					0					
12					0					
13					0					
14					0					
15					0					
16					0					
17					0					
18					0					
19					0					
20					0					
21					0					
22					0					
23					0					
24					0					
25					0					
26					0					
27					0					
28					0					
29					0					
30					0					
31					0					
32					0					
33					0					
34					0					
35					0					
		合 計	58,342,000	58,186,000	156,000					

ρ

(成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)

【①雇用の促進】

- ◆若年労働者の就労の場の確保と中高年者や女性・障害者の雇用確保が求められています。
- ◆有効求人倍率は公共職業安定所管内ごとに発表されるため、新川広域圏域は魚津公共職業安定所管内で同一値の1.78に対し、滑川公共職業 安定所管内は0.87で魚津管内が少し高い状況です。前年比との比較ではほぼ同様な回復率であり、改善傾向にあります。
- ◆同様に就職率も魚津公共職業安定所管内は56.9に対し、滑川公共職業安定所管内は43.8で前年比との比較ではほぼ同様な回復率であり、改 善傾向にあります
- ◆住民期待水進との比較・有効求人倍率は1を超え、就職率±55%を上回ったことから求職環境に改善がみられています。今後は常用雇用の増 加に向けた対策が必要です。

【②就労支援】

- ◆魚津地域職業訓練センターが移転したことの認知度不足や企業の人材に対するニーズの変化に伴い、職業訓練の受講者数が減少しました
- ◆比較できる項目からは、他市との特段の差異はありませんが、魚津市には職業訓練センターがあり職業訓練機能が充実し、研修機会が提供さ れています
- ◆職業訓練に関する研修受講者数は魚津市単独地であり比較できない状況です。
- ◆住民期待水準との比較:職業訓練に関する研修受講者数は、魚津市に職業訓練センターがあることから受講機会が多く、職業訓練機能が充実 ています。

【③労働環境の整備推進】

- ◆労働災害の発生件数は短期に改善しています。
- ◆女性の就労機会の改善となる育児休業を取得しやすい職場環境についての市民意識調査については、少しずつではありますが育児休業の取 得に対する意識が浸透しつつあるとみられます。
- ◆労働災害発生件数は労働基準監督署ごとの発表であり、近隣他市との比較は出来ない状況です。
- ◆育児休業を取得しやすいと感じている市民の割合も魚津市単独調査であり、近隣他市との比較はできない状況です。
- ◆住民期待水準との比較:労働災害発生件数については計画値を下回り、労働環境の改善が伺えるものの、育児休暇を取得しやすいと感じてい る市民の割合は、今後の調査によらなければならない状況です。

96年度の

評価結果 (基本事業 の成果を

考慮し記載)

◆全体としては、雇用機会が景気の回復基調と共に緩やかに改善しつつあり、職場環境も同様にあると思われますが、求職者数に対する求人者 数は十分には増えておらず、住民期待水準には届かない状況にあります。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括

(26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)

【①雇用の促進】

<就業相談事業>

◆就労相談事業で、育児などの家庭環境の中でも行える内職の紹介を行い就業機会を提供しています。

【②就労支援】

<職業訓練事業>

- ◆魚津地域職業訓練センターで開催しているIT講習により、中高年者がOA技術を身につけて就業条件の緩和に役立っています。
- <若者雇用定住促進事業(高校生就職支援事業)>
- ◆高校生就職支援事業として、市内高校生を対象に企業見学会を行い、地元就職に対する認識を深めました。 <若者雇用定住促進事業(企業合同説明会の開催)>
- ◆大学生や既卒の若者の就職支援として魚津市合同就職説明会を行い、就職活動を支援しました。

【③労働環境の整備推進】

<勤労者融資対策事業>

- ◆勤労者生活資金の貸付事業を行い、勤労者世帯の生活資金の負担軽減に役立っています。
- 3. 施策の課題認識及び取り組み状況

(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

◆市ホームページ上に掲載している「魚津市企業ガイド」が、他市の企業ガイドに比べ訴求力が弱く、改善を検討する必要がありましたので、定住 促進サイトを製作し、その一部に企業情報を盛り込むことにより、各種事業との連携により、情報の発信力等を強めましたが、引き続き、ニーズに 合わせたバージョンアップに心がけなければなりません。

【②就労支援】

- ◆魚津地域職業訓練センターが市直轄になりましたが、研修場所が郊外の新川学びの森天神山交流館に移転したことなどにより、利用者数が減 少したため、引き続き、研修内容・PRを強化する必要があります。
- ◆大都市圏に在住する若者などへのU・I・Jターン施策をさらに積極的に促進する必要があります。

施策の重要度

重占

部会評価 協議結果、 後の方針及び 課題等に つし て記載)

- ◆平成26年度から開始したUターン等をした若者への賃貸住宅の家賃等補助や若年雇用定住促進事業をニーズに合わせた制度の拡充や見直し を行うとともに、さらに推進すること。
- ◆ハローワーク等との連携を強め、ホームページ等による継続的な情報発信に努めること。また、一次産業の就労体験募集や起業支援等の情報 提供に努めること。

施策の重要度

重点

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針

- ◆UIJターン等の若者の雇用を促進します。 ◆ハローワーク等との連携を強め、企業訪問・ホームページ等による継続的な情報収集と発信を行います。 ◆資格取得助成等により就業者の技術向上と就労を支援します。